

新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的
☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもります。
☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせます。
☆日本の独立と民主主義、女性の解放を勝ちとります。
☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてます。

今週の紙面

2面 米不足緊急アンケート／女性ニュース／国会
3面 読者／まんが／短歌
4・5面 声を上げ、選挙で変えよう／ジェンダー講座／ホットライン
6面 果糖ブドウ糖液糖／母の歴史
7面 新婦人の活動／主張／いま教室で



新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです。あなたも一緒に

戦後・被爆80年

The personal is political

個人的なことは政治的なこと

「私のモヤモヤ」や困りごとは、あまりにおかしい政治が深く関わっています。6月の首都・東京都議会選挙（6月13日告示・22日

投票）、7月の参議院選挙など続く選挙は、戦後・被爆80年、モヤモヤを希望に変えるチャンスです（関連4・5面）。

だから選挙に行こう！

物価高

教育費

消費税負担

米が高い

低賃金

介護

不登校

気候危機

夫婦別姓

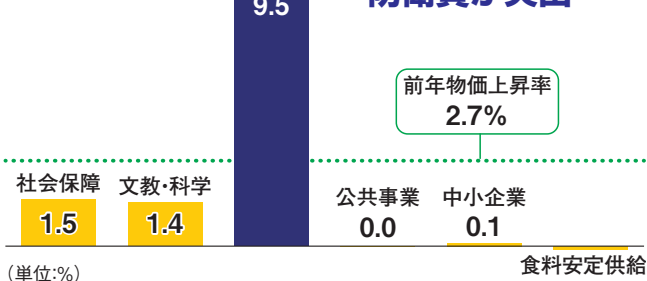
軍事費突出

年金



暮らしは限界 消費税減税すぐに！

25年度予算案
前年度比伸び率



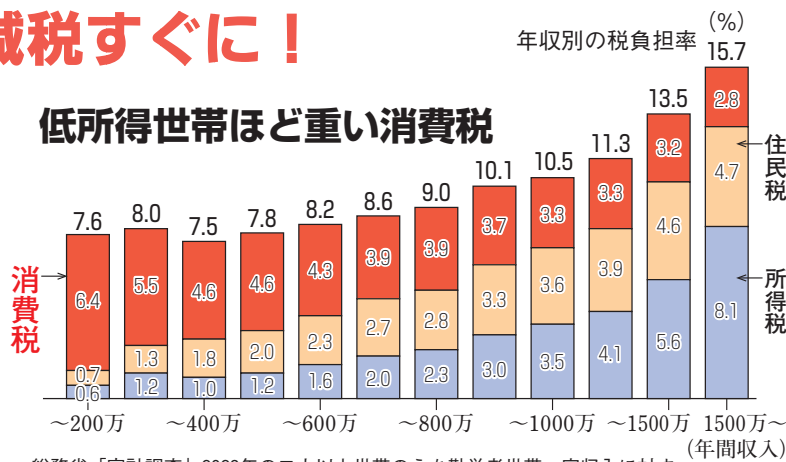
(単位: %)

2025年2月17日 衆議院予算委員会での日本共産党志位和夫議員の資料より

防衛費が突出

前年物価上昇率
2.7%

低所得世帯ほど重い消費税



総務省「家計調査」2023年の二人以上世帯のうち勤労者世帯、実収入に対する負担率（日本共産党 田村智子議員の求めで財務省が提出した資料より）

国民が物価高にあえぐなか、減税を求める世論が急速に高まり、「参院選の焦点」と各紙が報じるまでになった消費税減税。広く効果が及ぶ現実的な対策として実現が急がれます。庶民に重い税の不公平を見直せば、財源はあります。軍事費だけが突出、社会保障や教育など暮らしを圧迫する税金の使い方を直す時です。

新婦人「米不足・米価高騰緊急アンケート」結果

<2面>

